

8.23 連続学習会

こんなにあぶない 「秘密保護法」

パートV

戦争は「秘密」からはじまるといわれています。秘密保護法は、安倍政権が強引に進める集団的自衛権行使容認と一体の戦争準備法ともいべきものです。

安倍政権は戦争をすることができる国家作りを押し進めています。今、私たちは平和と民主主義をまもるために、戦前・戦中を教訓として学ぶ必要があります。戦前、日本は新聞紙法、出版法、治安維持法、軍機保護法などにより、言論は抑圧され、国家による秘密保護が徹底的におこなわれました。政府は民衆が情報を知ることによって反政府的行動に立ち上がることを恐れたのです。そして、戦争が

繰り広げられる中で、さらに言論・報道の規制が徹底されていきました。

秘密保護法の施行が迫っていますが、秘密保護法制の強化が戦争政策を押し進めていった戦前と集団的自衛権の行使が容認されようとしているこの時代が重なります。

連続学習会の最後に渡辺治さん（一橋大学名誉教授）をお招きし、「戦争と秘密保護法制の歴史的展開」についてお話していただきます。ぜひ、学習会にご参加ください。



■とき **8月23日（土）13：30～16：30**

■ところ **千駄ヶ谷区民会館ホール**

（交通：JR 山手線 原宿駅竹下口より徒歩約6分）
（地下鉄千代田線 明治神宮前駅2番出口より徒歩約8分）

■講師 **渡辺 治さん（一橋大学名誉教授）**

「戦争と秘密保護法制の歴史的展開」

■資料代 **700円**

■主催 **「秘密保護法」廃止へ！実行委員会**

■連絡先

新聞労連 03-5842-2201 jnpwu@mxk.mesh.ne.jp

平和フォーラム 03-5289-8222

5・3 憲法集会実行委員会（憲法会議 03-3261-9007/ 許すな！憲法改悪・市民連絡会 03-3221-4668）

秘密法に反対する学者・研究者連絡会 article21ys@tbp.t-com.ne.jp

秘密法反対ネット（盗聴法に反対する市民連絡会 090-2669-4219/ 日本国民救援会 03-5842-5842）

